

(二五八五)

六 天正十三年八月 大胡城主大胡高繁より三夜沢赤城神社あ

て社領寄進状〔B〕

有^{りつがんのむねあり}ニ立願之旨、柏倉之内「九貫文之地、あらたにきしんとして為ニ新寄」進^{しんのう}ニ奉^{しん}ニ進納^{のう}ニ

候、^{いよいよ}弥^よ武運「長久・子孫繁栄・当」城安全之所、被^{たんせい}ニ抽^いニ丹精^にニ

御祈禱成就所^レ仰候、」仍状如^レ件

天正十三年丙戌

大胡常陸守ひたちのかみ

八月吉日

高 繁 (花押)

三夜沢

神主紀伊守殿